

第1回小中池公園再整備構想検討委員会 議事要旨

議 事 概 要	
名 称	第1回小中池公園再整備構想検討委員会
年 月 日	平成29年11月14日(火) 13:30~14:28
場 所	別棟2階 大会議室
出 席 者	<p>13名中11名出席(名簿順)</p> <p>委員 伊東 直樹(委員長)</p> <p>委員 花澤 房義</p> <p>委員 武田 隆三</p> <p>委員 岡田 憲二</p> <p>委員 恵藤 幸久</p> <p>委員 東條 道宏</p> <p>委員 石川 達秀</p> <p>委員 武田 裕行</p> <p>委員 北山 正憲</p> <p>委員 鶴岡 一人</p> <p>委員 林 浩志</p> <p>【事務局】</p> <p>副課長 渡邊 公一郎、主査 山本 芳久、副主査 栗原 潤</p> <p>副主査 川島 総一</p>
欠 席 者	<p>委員 小川 清夫(副委員長)</p> <p>委員 秋本 勝則</p>
審 議 の 概 要	・小中池公園の現状と課題について

次第1 開 会

＝事務局より会議成立の報告＝

次第2 市長あいさつ

小中池公園再整備構想検討委員会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、ご多忙中にもかかわらず、委員の皆様方におかれましては、委員会にご出席を頂き、厚く御礼申し上げます。

本来であれば、お一人ずつ委嘱状をお渡しするところですが、時間の都合上、皆様のお手元に置かせていただきましたことを、ご容赦願います。

さて、小中池公園は、開園から20年以上が経過し、多くの施設の老朽化が進んでおります。これらの改修には多額の費用が見込まれますことから、公園の将来構想に基づいた計画的な整備、改修が必要でございます。

また、近くに設置される圏央道スマートインターチェンジを利用した来遊者の受け皿としまして、観光・レクリエーション機能を有した公園機能が求められております。

再整備構想は、これらを踏まえ、小中池公園の再整備にあたっての基本的な方向性を定めるものでございます。

本日は、事務局から小中池公園の概要や、再整備構想策定の進め方等、説明がございません。委員の皆様におかれましては、状況をご理解頂き、再整備構想策定の検討にご尽力賜りますようお願い申し上げます。挨拶とさせていただきます。

次第3 委員紹介

＝委員名簿順に紹介＝

次第4 委員長の選出

＝伊東委員を推薦する声あり＝

＝挙手多数により決定＝

次第5 議事

議題 小中池公園の現状と課題について

＝資料1, 2を用いて説明＝

下記のとおり意見等があった。

F 委員

・小中池公園が大好きでよく行く。しかし、利用する人が限られている。遊具があれば子供は来る。駐車場が無いと子供を連れて来れない。もっと幅広い人々が利用出来る複合的な施設を作ったらどうか。

・新しい住民が増えてきている。「大網白里市」について知る場所が少ない。「大網白里市はこういった所だ。」とPRできる場所にしたらどうか。

・「大網白里市」に愛着が持てれば、長く住むことになるし、親が大網白里市にいれば、子供も将来的に帰ってくるかもしれない。そこで公園墓地みたいなものを作るといいと思う。

・こういった意見をどのように集約し、具体化していくのか？

→今回の検討委員会では公園整備の基本的な考え方、基本方針を決めたいと考えています。今後の進め方については、今日、色々な意見を出して頂きまして、事務局でまとめて、それを2回目以降の委員会の時にお示しし、それをもってさらに協議をしていくというふうに考えています。会議開催は年度内で4回を想定しておりますが、委員会の進捗具合で平成30年度以降も開催する可能性もあります。(事務局)

- ・「房総の村」に大網白里の家がある。そういった文化財を設置、移築したらどうか

C委員

- ・「現状の施設状況でわざわざ小中まで来る価値があるのかな？」と思う。再整備するのであれば、従来のブランコだとか遊具の改修ではなく、集客力のある施設を設置した方がいいと思う。
- ・斬新な発想で考えてほしい
- ・余談ですが、白里海岸の再整備もこのような席を設けて頂き、検討して頂きたい。観光協会としても、丘側と海側で力を入れていきたい。
- ・観光客数は飛躍的に伸びているが、その要因は分析しているのか？従来のままでこの数字、6割アップは信じられない。催し物でもやったのであればわかるけど
 - まず、計測の仕方ですが、土日のみ小中池公園に警備員がおります、その警備員が1時間毎に駐車台数や概ねの人数を計測し、集計したものになります。詳細な分析は行っておりません。(M委員)
 - 年々、車両台数や来園者が増えている感覚はある。(D委員)
 - 計測する人によって違いがある。「鯉のぼり祭り」のPRをラジオや雑誌で行った効果が出てきている。(事務局)
 - 来園者が増えているといった話は地元の人から聞いている。道路が狭いので注意喚起の標識を設置して欲しいといった要望も来ている。(E委員)

D委員

- ・地元住民といたしまして、このような委員会を開いて頂き、ありがとうございます。
- ・地元としても、このままの小中池公園では観光資源と呼べるような物ではないと思う。
- ・SICの完成が待たれる中で、小中池公園も白里海岸以上の観光資源として整備して頂きたい。
- ・親子共々、来て価値のある公園
- ・SICから県道側は良い道路が出来るが、公園整備に併せて、SICから公園までの道路整備も検討してほしい。地区住民はそれを強く望んでいます。

E委員

- ・花澤委員の言ったように、今までの概念を無くし、新しい物を作ってほしい。
- ・いい物は残す。全てがいい物とは限らない、よく精査すべき
- ・SICから小中池を望むとこんな良いロケーションはない。これを利用しないと意味が無い。
- ・SICから公園までの道路整備、駐車場の整備を検討すべき
- ・小中池の土手に芝桜等、用水機能に影響がない物を植えれば、圏央道を通る人にもインパクトがある。
- ・山側には四季折々の木々を、駐車場側には花を一面に植栽する。
- ・言うのは簡単、やるのは難しい、長い目で見て、10年スパンで検討すべき
- ・時間はかかるが、これが完成すれば白里海岸に次ぐ、観光地になる。
- ・壊れた物を直すといった発想は捨てて、新しい物を作る
- ・観光客が来るのをじっと待っているのではなく、呼び寄せるといった方向性で進めてほしい。
- ・出来ない、難しいではなく、やるんです。

O氏 (B委員代理)

- ・市の基幹産業である稲作は小中池からの用水がメインであり、両総用水はあてにならない。小中池の用水は重要である。
- ・公園を整備して、人は増えること良いことですが、ゴミ等の不法投棄が水質悪化につながり、稲作への影響が心配

G委員

- ・芝桜の案はとても良いと思う。
- ・農業用のため池なので、そういった啓発看板を設置し、市の農業をPRしたらどうか

委員長

- ・本日いただきました意見を事務局にてまとめまして、次回以降の会議に活かしていきたいと思います。